

事業者向け

放課後等デイサービス自己評価表

		チェック項目	はい	いいえ	工夫している点、課題や改善すべき点など
環境・体制整備	1	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	7		
	2	職員の配置数は適切であるか	4	3	曜日により不足しているときもある
	3	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか	7		
業務改善	4	業務改善を進めるためのPDCAサイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか	7		振り返りやカンファレンスは全職員で取り組んでいる
	5	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	7		保護者評価表により事業所の評価を振り返っている。改善点などはカンファレンスで話し合っている。
	6	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	7		
	7	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか		7	
	8	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	7		内容により、必要時は講師をお願いしている
適切な支援の提供	9	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	7		保護者の意見を反映させている アセスメントはスタッフ全員で行っている
	10	子どもの適応行動の状況を把握するために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	4	3	重症心身障がい児のこどもが対象のため、アセスメントツールは適切ではないと考えている。
	11	活動プログラムの立案をチームで行っているか	7		個別支援計画の作成は、児発管を中心にスタッフ全員で話し合い、各職種の視点からの意見を含めて立案している
	12	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	6	1	固定化している点は否めないが、個々に特性が違うため提供方法や遊び方を変えるなど工夫している。
	13	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	4	2	長期休暇は生活介助のみにならないように、リハビリなど個々の課題に対して関わるよう心掛けている。
	14	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成しているか	6	1	個別活動が中心ではあるが、みんなで楽しめる活動も利用者に応じて行っている
	15	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	6	1	週に1回のカンファレンスで1週間の予定として確認している。また職種別にカンファレンスを行い、療育の方向性を話し合っている。
	16	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	6	1	当日の振り返りは出来ていない。個別に提供した療育については後日でも振り返りは行っている。
	17	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	7		サービス提供記録に記載している。記録はダブルチェックしている

適切な支援の提供	18	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	7		6か月に1回モニタリングを行っている。
	19	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせさせて支援を行っているか	6	1	検討課題である
関係機関や保護者との連携	20	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	6	1	基本は児童発達支援管理責任者が中心に対応をしている
	21	学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか	7		学校の活動については、保護者から情報提供していただいている 送迎時は先生と情報共有している
	22	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか	7		医療ケア指示書を主治医に確認してもらっている。
	23	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか	6	1	就学時に相談支援員を通して事業所での様子など情報共有している。
	24	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか		7	まだ対象の児童がいない
	25	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	4	3	希望が丘研修センターの理学療法士と主にリハビリについて指導を受けている
	26	放課後児童クラブや児童館との交流や、障がいのない子どもと活動する機会があるか		7	今後の検討課題である
	27	（地域自立支援）協議会等へ積極的に参加しているか	1	6	今後の課題である
	28	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	7		送迎時に必ず様子を伝えている
29	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか	1	6	行ったことはない	
保護者への説明責任等	30	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	7		
	31	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	7		主には送迎時に行っている
	32	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか	1	6	月1回の保護者会を計画しているが、実際に参加される人がいないため開催されていない
	33	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	7		保護者からの意見や要望はカンファレンスで周知し、対応が必要な事象についてはすぐに対応や計画修正している

保護者への説明責任等	34	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	4	3	会報は作成できていないがSNSで発信している
	35	個人情報に十分注意しているか	7		
	36	障がいのある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	7		
	37	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか		7	実施できていない
非常時等の対応	38	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	7		ホームページで掲載している
	39	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	7		年に2回訓練を行っている。(1回は消防署に指導を受けている)
	40	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	7		
	41	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか	7		
	42	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	6	1	事業所から食事は提供しておらず、食事は持参されたもの以外あげていない
	43	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	7		ヒヤリハット発生時にはカンファレンスで話し合いをしている